

2006年8月28日

clíc-top-40 を使用して、橋梁の通行量調査のために設置されたセンサー回路の電線管を橋梁の桁に固定する工事が実施されました。従来の固定方法で設置された電線管が、取り付け不良のために一部脱落していることから、clíc を利用して再固定する方法がとられました。

従来のラックの固定ボルトをそのまま使用するために、ステンレス製のブラケットが製作され、そのブラケットに、スペーサー15mm を介して clíc-top-40 がステンレスネジ M6 で固定されています。

新たに製作されたブラケット



電線管の汚れている部分が従来工法で固定されていた部分

取付状況



設置箇所全景



工事は午前9時頃から準備が始まり、交換設置工事は10時頃から開始、途中昼休みを挟み、午後2時半には、85ヶ所、全ての交換工事が終了しました。

当初、従来工法で設置されている物との、取付ピッチの修正等で手間取りましたが、午後は急ピッチに工事が進み、配管固定の容易さから、非常に作業性、手離れが良いとの高い評価をいただきました。

交換工事状況



工事完成写真の撮影



製造元:
EF Egli, Fischer & Co. Ltd.

スイス:チューリッヒ

お問い合わせは:
KES 北川工業株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-4-15 千石ビル 6F
TEL:03-3241-1303 FAX:03-5255-6435

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-2-8 NARA BUILDING 6F
TEL:045-478-1801 FAX:045-478-1809